

# 株式会社姫路シティFM21

## 第98回 放送番組審議機関 審議会議事録

1. 開催日時 令和3年9月11日（土曜日）午後1時30分～午後2時30分

2. 開催場所 イーグレひめじ4階 ミーティングルーム

3. 出席状況

1) 委員総数 6名

2) 出席委員数 5名

3) 出席委員の氏名（敬称略、順不同）

大谷 昭仁 大野 幸一 岩田 稔恵

岸田 直美 松本 智

4) 欠席委員の氏名（敬称略、順不同）

衣笠 愛之

5) 会社側出席者名

鯉塚 晃好 （代表取締役社長・放送局長）

野勢 哲志 （常務取締役）

小幡 博 （営業企画課 部長）

4. 議題

1) 事務局説明

・代表取締役社長 挨拶

・審議会会長 挨拶

2) 資料説明

7月から9月までの事業報告

3) 視聴

●FM ゲンキ開局 20 周年記念特別番組（8月1日）

(1)第2部（11：30～12：30）

(2)Novelbright 竹中雄大の特別記念番組～FM ゲンキおめでとう！！～

4) 意見交換

（視聴番組について）

委員 地域密着型のラジオ局なのだからフリマガに姫路出身や地元在住などの明記があってもよいのではないか。

事務局 パーソナリティの半分は姫路市在住者です。コロナの関係でこれまでは大阪在住の方はいましたが、今は一人もいません。県内在住者に限定しています。

委員 県内在住者で放送出来ているのは地元ラジオ局の理想形です。

委員 どのような基準でパーソナリティとして採用したのですか。

事務局 パーソナリティ養成講座です。まったく経験の無い方が講座を受講されます。

委員 今も養成講座はしているのですか。

事務局 現在の受講者6名です。緊急事態宣言が発令中のため休講中です。これまでは講師の方も大阪在住でしたが今は姫路市内の講師にお願いしています。

委員 社長の20周年記念挨拶素晴らしかったです。

事務局 スタッフにご指導頂きました。

委員 竹中雄大さんは ZOOM で収録したという事で音質が下がると言われていましたが聴いた感じはそうではなかったです。

テレビではリモート出演はありますが、ラジオでは編成の幅が広がったのではないかと思います。

事務局 スタッフも収録当日は初めての試みだったのでバタバタしてしまいましたが、コロナ禍中なので通常番組に活かしていければと話し合いました。

委員 特別番組をどれだけ視聴したとかのデータはありますか。

事務局 テレビだと民間の調査会社が調べていますが、ラジオ局が視聴率を調べようとするすると 200 万円程の経費がかかります。

テレビなら機材を各家庭に設置すればいいのですが、ラジオはアンケート用紙に記入してもらうなどの必要があります。

一度ゲンキでは固定電話にかけて「FM ゲンキを知っていますか」と、確認したことはあります。

姫路市が行っているモニター調査では、よく聴くラジオ局の上位に FM ゲンキの名が挙げられています。

委員 節目の記念の在り方として今から 10 歳の子供達にインタビューをして 10 年後の 30 周年に何人かに来局して頂き夢は叶ったとか話しを伺う番組を制作するのもいいのではないか。

事務局 いい考えですね。

委員 20 年前の音源を聴かせて頂きましたが、新鮮で良かったです。

音源は残されているのですか。

事務局 たまたま残っていました。法定では 3 ヶ月は残すようになっています。

ゲンキでは、1年は残すようにしています。なおかつ圧縮して数年分は残しています。

(その他)

事務局 台風が本州付近に通過する予報がでていますが、特別体制をとりたいと思っています。河川の増水、洪水が見込まれるときは社員を会社に待機させて特別放送します。大雨だけでしたら来局するのが危ないですから自宅から割込み放送をしたいと思います。放送側としては情報をどこから入手するのか気象庁や国土交通省に限ってしまいます。市内の方々から情報を頂くシステムづくりのために自治会等にお力を借りたいと思っています。災害法の時は何時に気象情報を流すのか告知したいと思っています。

午後2時30分、以上の報告・討議・検討を終了し、閉会した。

公表年月日 令和3年9月13日

公表内容 審議の概要

公表方法 事務所据え置き、ホームページ (<https://fmgenki.jp>)

以上